

三重大学伊賀連携フィールド事業

2025年11月14日(金)

14:00~15:30

講演は英語（日本語通訳あり）

会場

ハイトピア伊賀3階 情報コミュニティプラザ

伊賀市上野丸の内500

Negotiating spirituality in ninjutsu (bujinkan budō taijutsu)

日本の武道である武神館武道体術（忍術）は1970年代に世界的に広がり、1980年代初頭には忍者映画のブームと相まって注目を集めた。本発表は、過去50年間のスウェーデンにおける武神館の発展を事例研究として、同流派の最高師範・初見良昭の著作や多くの海外門弟たちが強調する「精神性」という概念が、実践者の間でどのように構築され、またその過程が、なぜ、時として流派の公式な表現と大きく異なるのかを考察する。複数の道場における指導者へのインタビューや、参加観察、武神館関連の書籍・雑誌・ウェブサイトを経験資料として活用する。

講師紹介：

パール・ファクスネルド

Per Faxneld

スウェーデン、セーデルトーン大学にて宗教研究の教授を務める。単著・編著（うち3冊はオックスフォード大学出版局刊）に加え、100本以上の論文・書籍寄稿。現在はスウェーデンを主要として、欧米における日本武道の受容に関する事例の、大規模研究プロジェクトを推進中。



お問い合わせ

三重大学国際忍者研究センター

〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内500

ハイトピア伊賀2階 電話 0595-51-7154

講師：パール・ファクスネルド（セーデルトーン大学教授）

忍術（武神館武道体術）における精神性の再解釈

忍者・忍術学講座

特別講座

入場無料
申込不要

「伊賀連携フィールド事業」は、三重大学、伊賀市、上野商工会議所、伊賀市文化都市協会の連携協力の下、実施しています。